

**集落対策の推進に係る住民自治組織等支援業務公募型プロポーザル選定委員会
議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年3月25日 13:30~14:55
2	場 所	WEB
3	出席委員	地域政策局中山間地域振興担当部長 健康福祉局地域共生社会推進課長（代理：同課主査） 農林水産局農業経営課担当課長（農地活用推進担当） 地域政策局地域力創造課長 地域政策局中山間地域振興課長
4	議 題	集落対策の推進に係る住民自治組織等支援業務の実施予定者選定
5	担当部署	中山間地域振興課
6	開催方法	参集（オンライン）
7	議事内容	<p>得点の最も高かった事業者を選定することに委員からの異論はなく、業務の実施予定者を公益財団法人中国地域創造研究センターに決定した。</p> <p>なお、審査基準を踏まえた主な総括意見は下記のとおり。</p> <p>【合同会社ひとむすび】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に合わせて、多角的な視点から集落にアプローチしようとする姿勢は高く評価できる。 ・県内中山間地域の実態を十分に理解した上で、第Ⅱ期広島県中山間地域振興計画の趣旨を踏まえた提案となっているが、専門人材のリスト化、実施体制に対する提案等にやや具体性が欠けるのではないかと考える。 ・体制や専門人材確保に不安はあるが、自治組織の将来像を描くスキルは高いように感じる。 ・県内市町において、住民自治組織の活動支援を行っているなど、適切に、業務を遂行することが期待できる。 ・地域リーダーの心理的な部分から入っていく支援の仕組みづくり、地域の実情に詳しい地域在住の担当者の柔軟な配置など、実効性のある取組の展開が期待できる。 <p>【公益財団法人中国地域創造研究センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的は十分に理解されており、業務は着実に履行できる内容・体制となっている。 ・業務の方向性は把握できるものの、具体的な方策が明確でない。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・県内中山間地域の実態を十分に理解した上で、第Ⅱ期広島県中山間地域振興計画の趣旨を踏まえた提案となっている。特に市町職員の相談内容を対応事例集にまとめることで、好事例の横展開が可能となることやスケジュールに新規組織の対応等を勘案しておられる点が優れていると考える。・実績に裏付けられた確実性を感じました。・趣旨を十分に理解しているものを見受けられる。・十分な実績があり、適切に業務を遂行することが期待できる。・住民を対象とした理解促進については、新たな切り口で無理をしない、楽しむなどの視点からの提案があったが、全般的に提案が少し無機質な感を受けた。実施体制に改善が見られたことについては期待が持てる。 |
|--|---|